

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'94
9

月号【1日発行】

好評前売り中

いま魅惑る 甘くやるせないフランス映画音楽……
フランシス・レイ グランドオーケストラ



浮島の海



いまを話す

大学・社会教育の現場で
ユニークな授業をする
西村美東士 短大
助教授 大
生涯学習をいい男女の出会いの場に

かわさき市民アカデミーが初秋の9月に開く 「市民公開講座」の参加者募集

申し込み受け付け中

- 日 時——9月3日～27日の午後1時半～3時半（1回目のみ午前10時半～12時）
- 会 場——新百合21ビルと麻生区役所（いずれも小田急線新百合ヶ丘駅徒歩2分）
- 受 講 料——無料（事前に申し込んで下さい）
- 申し込み先——☎952-5000の当事業団か☎422-3932の市民アカデミー事務局
- 主 催——かわさき市民アカデミー&各専攻コース

回	日・曜日	テ マ(企画担当コース)	講 師
1	3日(土)	日本政治を読む (政治・国際関係コース)	篠原 一・東大名誉教授
2	3日(土)	絵との対話 (芸術コース)	西田秀穂・東北大名誉教授
3	5日(月)	子育てと子離れをめぐって～わが子とどうつきあっていきますか？ (人間学コース)	平塚眞樹・法大助教授
4	7日(水)	ボランティアで自己表現～今日からできるボランティア (生活系コース)	田中尚輝・長寿社会文化協会専務理事
5	8日(木)	土門拳の「風貌」を読む～朗読表現の魅力 (演劇・映像・言語コース)	江藤文夫・成蹊大教授(指導)
6	9日(金)	日本人の食を考える～メイドイン東南アジア (経済と地域コース)	村井吉敬・上智大教授
7	27日(火)	私の昭和史を考える～これからの人生を考えるために (文学・自分史コース)	色川大吉・歴史学者

Stage Up 9 号もくじ/1994年

■ 心にくる私の一冊(投稿) ———— 3
 神谷美恵子著「こころの旅」 麻生区下麻生 寺沢友美さん
 宮部みゆき著「我が隣人の犯罪」 多摩区三田 中込純子さん
 ■ ほんねインタビュー いまを話す

大学・社会教育の現場でユニークな授業をする 西村美東士短大助教授 ———— 4
生涯学習をいい男女の出会いの場に

● はりきっています グループ紹介 ———— 8

「子どもにいい遊環境を」と高津区あそび場調査団
 軽快なリズムを楽しむ タップダンス ゆうき

◆ 学習・文化情報 ———— 10

● 資格試験準備セミナー「社労士」の受講生募集 ———— 11

● 初めてふれるパソコンⅡの受講生募集 ———— 12

● 読者の声 編集後記 ———— 14

◇ フランス・レイ グランドオーケストラ

「高橋竹山」の面演奏会 好評前売り中 ———— 15

◎ 表紙絵……………浮島の海 ———— 清水幹子さん

(小誌は再生紙を使用しています)

神谷美恵子著 『こころの旅』 日本評論社 学び考える楽しみ身につけよう

麻生区下麻生 寺沢友美さん

「人生とは生きる本人にとって何よりもまず『こころの旅』なのである」と、始まるこの本に出合った時、人ひとりが育つこと、生きぬくことの複雑さ、人の生の重

みに目からウロコが二枚三枚と落ちるようでした。

十八年も前のことです。当時の私は三十代も半ばになりながら、何かをさがして「熱いもの」だけを抱え、いつこうに心の定まらない自分に、ふがない思いすら持っていました。そんな不安の中で出合ったこの本の、美しい文章と、

整理された分析にたちまちファンになりました。

同好会のテキ ストにも最適

この本は「心理学同好会」という会のテキストとして使われました。会は地域の成人学校の受講後に出来たグループで、講師は早稲田大学のA教授でした。そのころ先生は「人間関係の葛藤」という研究テーマに取り組んでおられ、この「こころの旅」を軸に人の心の複雑な動き、力関係、自分自身全

く気づかずにやっている言動の意味などの興味深い講座を聴くことができました。

本書では児童期を「学ぶ人」といい、「学ぶ楽しみ・考える楽しみ」を身につけて、一生の『こころの旅』を豊かに送る芽のような時期といえます。「こころ」には「心の栄養」「生きるよろこび」が必要であると結んでいます。

精神科医である著者はまたフランス文学史も教え、多くの著書と訳書を残し、一九七九年六十五歳で亡くなりました。



宮部みゆき著 『我が隣人の犯罪』 文春文庫 子供の感情に共感するミステリー

多摩区三田 中込純子さん

最近面白い小説が無い、と嘆く私に、大変な読書家である妹が教えてくれたのが、この作者。バイ

オレンスト、粗雑なラブシーンばかりの昨今に、全く頼もしい援軍

い。そして、間違いないとても頭の良い人だ。

来たり、という感である。良質のミステリーほど、作者の人柄がそこはかとなく、にじみ出るものはないように思う。この作者は、きつと温かい、人柄の人にちがいな

いくつかの長編も素晴らしいが、(軒並みベストセラーとのこと)この短編集は、そのハンディさ故に、まづはおすすめ。題材は、どこか他でも見た事があるようでありながら、切り口の新しさ、読後感の清々しさは他に類を見ない。ミステリーの娯楽性を保ちながら、

心に残る豊かさも持っている。中でも、子供が登場する作品群は楽しい。子供が甘えていなくてもとても良い。対する大人も、子供に信頼される大人は子供には決して媚びていない。互いに、まっすぐ向かい合っている魅力的な関係だ。この子供達が、なかなかの活躍をする。ミステリーなので、筋を語る事はできないが、読み進むうち

についていれ込んでしまう。きつと、作者自身も、大人より子供に共感しながら書いていたのではないだろうか。

大人も子供も生きて行くのはなかなか大変。それでも、たとえ割が合わなくても誠実に生きて行こうと考える人は結構いるはず。そのような市井の人々の側に作者は存在している。それもうれしい。

謎解きよりも、つつい筋を追うのを楽しんでしまう一冊である。

この欄は、読者の方々からのご投稿で作られています。

いまを話す

ゲスト

大学・社会教育の現場で
ユニークな授業を実践する
昭和音大短大助教授

西村 美東士 さん

Vol.27



生涯学習

いばりたい人、いりません
いい男女の
自立めざす 出合いの場に

「学習とは、人生への構えや考えを自ら変えること。生涯学習はいい男といい女が出会うワンダーランド(おとぎの国)」。Mi-toちゃんの話はDJのノリ。だが説得力も抜群。それもそのはず、Mi-toちゃんこと西村美東士さんは、大学教育と社会教育現場の経験者。「大学の授業や生涯学習は、知識の詰め込みより、主体性と批評精神を得るためのもの」と言い切る。学生や社会人研修での受講者が思いのたけを書く「出席ペーパー」の導入は、時としてMi-toちゃん批判の直撃弾にも。「僕にはそれも楽しい」とおおらか。「授業は真剣勝負。ピートたけしに勝つ」との宣言は「ツーウェイ・コミュニケーション授業」への確かな手応えによるものか。

——西村先生の著書『こ・こ・生涯学習——いばりたい人いりません(学文社発行)の中にディスコの話がありますが、先生も踊るんですか。

西村さん はい。先日も狛江市の青年教室でステップを教えました。並んで踊る七〇年代のディスコです。僕の最初の勤め先は東京都の「青年の家」ですが、そこでディスコ・フェスティバルをやったのが最初なんです。

——社会教育施設でディスコ。抵抗もあったのでは……。

西村さん ええ。社会教育施設でのディスコは日本で初めてだったと思います。ですから、最初は所内でも心配されました。

——どうやって、このフェスティバルを具体化したのでしょうか。

西村さん まず、新宿・歌舞伎町のディスコの店長をよんで、本格的にステップを習いました。回を重ねるにつれて、カッコよく踊るだけだったディスコボーイが、いつの間にか、みんなに教えているんですね。その時は感激しました(うなずきながら)。

——ディスコボーイといえば、グループ活動嫌いが定説ですよ。そんな若者が仲間に入り、教えたわけですね。どうして心境の変化が起こったのでしょうか。

西村さん それは「人に幸せを配る」という質の高いおもしろさを味わえたからだと思いますね。

——その気持ちわかります。

西村さん たとえば、「もつと女房が優しくしてくれたら」と思ったら、僕の方から声をかければよい。つまり「してあげる」から「してもらえる」気持ちのいいギブ&テイクの関係になる。実際には、そううまくはいきませんが(笑う)。

開放的な心育てるグループ活動

会員個々の人格認めあい

でも、そういう風土を、社会教育や生涯学習の中に作り出せればいいなと思うんです。

——そんな楽しい社会にする前提は……。

西村さん やはり、水平な人間関係でしょうね。地位、身分、肩



書きにとらわれた上下関係でなく、同じ人間としてお互いを尊重しあうことが重要です。

——理想論の感じもしますが。

西村さん 理想主義に聞こえるでしょうね。僕は、いじめられっ子だったので、屈折しているんです。小学生のころ、キックベースボールが僕のせいで負けるたびに、

校庭でバケツをかぶらされて蹴られた思い出があります。

——先生は見るからにネアカ。

西村さん 「いばりたい人、いりません」というのを生涯学習のテーマにしているのも、この体験から生まれているんです。

——ほーお。

西村さん 一度しか生きられない人生なのに、つまらない出会いしかできないのは、もったいない。僕の好きな詩に「ゲシュタルトの祈り」があります。「私は私のことをする。あなたはあなたのことをする。私は、あなたの期待に沿うために生きていくのではない。あなたも、私の期待に沿うために生きていくのではない。私は私。あなたもあなたである。でも、そういう二人が出会うとすれば、素晴らしい。出会えなければ、それは仕方がない」というものです。

——生涯学習の場が、そういう

個人の出会いを生む方向に進むといいですね。

西村さん そうなんです。これからの生涯学習は「いい男といい女」の自立に向けた出会いの場だと思っんです。それが「生涯学習のまちづくり」につながり「ネットワーク型社会」に向けた社会創造となるんですね。だからこそ行政が税金を使って支援する意味もあるんです（ひびぎを乗り出すようにして）。

——いまのお話で、生涯学習と地域コミュニティの関連が見えてきました。

西村さん 川崎にいくつかのママさんクラスがありますね。グループがあると、その人たちの学習ニーズ（欲求）が充足されますが、同時にまちのアメニティ、住



伊藤真弓さん

み心地の良さにもつながります。だけれど参加できる多くのグループがあれば、自然にオープン・マインド（開放的な心）が育ちます。——グループ活動をするオープンマインドが自然に育つ？。

西村さん ええ。グループを維持・発展させるには、会員同士が対等な立場で個々の人格を認め合うことが大切なんです。つまり、生涯学習のまちづくりとは、個々の住民自身が幸福を追求しあうこ

西村 美東士 さん

にしむら・みとし=1953年東京生まれ。東大教育学部卒。77年から東京都教委社会教育主事補として「青年の家」に勤務。86年から国立社会教育研修所専門職員。90年から昭和音楽大学短大助教授。東洋大非常勤講師、神奈川県生涯学習審議会専門委員や他の市町村の委員も。川崎市内では市民館などで講師を5回務める。学生からは「mitoちゃん」の愛称で慕われる。家族は妻と長男。

「語り」伊藤真弓さんが聞く

先生批判歓迎の「出席ペーパー」 暴力とSEX以外は受けて立つ!

とで、まちづくりを創造する主人公になれる世界だと思います。

——本当にそうですね。「まちづくりは人づくり」ともいいますが……。

西村さん でも、僕はそれには反対なんです。「素晴らしい人が、



素晴らしい人をつくり変える」という考えはおかしい。僕は本人が自己解決能力あるいは自己教育力を発揮して、本人が本人をつかっていくんだと思うんです。中国の思想に「吾づくり」という言葉があるそうですが、僕も吾づくりならあると思います。

——話を先生の授業に移します。とてもユニークそうですね。

西村さん 教員になるまでは、人前ではしゃべるのは苦手だったんです。いまは無謀にも「ビートたけしに勝つ」と宣言して、自分にプレッシャーをかけているんです(笑)。僕の授業では入退室、飲食すべてが自由です。出席ペーパーの試みもしています。

——出席ペーパーって何ですか。西村さん 僕の講義を聴いて学生が感じたことや考えたことを、どんなことでもよいから書いてもらうのが出席ペーパーです。出席ペーパーについての僕のコメント

は、次の授業で行います。ねらいは「ツウウェイ・コミュニケーション」なんです。

——学生から意見や先生への批判がくる。しんどい事は……。

西村さん 僕はそれがとても楽しい。新しい出会いなんです。彼女(学生)たちも日々、新しい自分と出会っています。書くことによつてそれに気付き、客観視できるんだと思います。



——本当に書くことで、自分を見つめ直せますね。ペーパーの提出は学生の義務ですか。

西村さん そんなことはありません。全く学生の自由意思です。生涯学習の精神は、自分の学びたいことを学びたい方法で学ぶことですから(さりと)。

——先生のコメントを拝見すると、素直に「ごめんなさい」と謝ったりしていますね。

西村さん はい。僕は、最初の授業で「暴力とセックス以外はすべて受けて立つ」と学生に約束して実際にそうしています。こうした授業方法に不快感を覚える学生もいるようですが……。

——最近の学生の特徴は。

西村さん 「自己変容したくない」「教育されたくない」という気持ちがあるんじゃないですか。ゲームなどの体験学習による態度変容を目的とした授業をするとき、「許せない」という反応が特に多い。それは社会が行う教育や僕に対して、絶望的なまでの不信感を持っていてからでしょう。また、「論争自体、したくない」という学生も多い(やや表情がくもる)。

——本来、学生は教育されるために学校に入るわけですが、教育とは何なのでしょう。

西村さん 僕は、個々の学生が自ら主体性を獲得するための援助が教育だと思っています。しかし、学生の中には知識だけを教えてくれればよいという人もいます。

僕は学生に「文字で得られる知識は、本を読んで」と言ってきた。本を読んで知識を得ることも大切です。しかし、出席ペーパー

ーに書いたりすることによって批評精神を養い、自立的な思考と行動に結び付けることが、現代人の主体性獲得のために緊急に求められていると思います。

先生は「楽習と共育」(楽しく学ぶ・共に育つ)を教育の基本に据えています。小学高学年からの凄まじい「知識の詰め込み競争」としての受験戦争を考えれば、学生の反発は当然かも……。



西村さん 面白い視点ですね(笑いながら)。

先生は社会人を対象にした講演会や研修会でもご活躍ですが、最近、お感じになったことは。

西村さん 組織と自分とのスタンスのとり方がわからない人が多くなっています。「自分には個性も能力もあるが、それを發揮したら中間管理職が可哀そうだから仕事は上司に言われたことだけをやる。」

自分らしさの發揮は土・日曜だけ」と書いてくれた人がいます。これは自信過剰のピーターパン症候群の表れで「食べられなかったけれど、あれはどうせ酸っぱいブドウさ」という話と同じです。

——チャレンジ精神が欠如？

西村さん 研修会の講師で呼ばれた時も出席ペーパーを配るんです。ある百人以上の管理職研修で、一枚もペーパーが出なかったのは驚きました。ピラミッド型構造の中で、自己表現欲求が抑圧されているのではないのでしょうか。

ところが、茅ヶ崎市の公民館運営審議会委員研修では、ウーマンパワーに「どンドン」「待った」をかけたられました。地域やボランティアの水平的世界には大きなパワーがあります。会社人間がボランティアや地域に回帰しているのと重なると思うんです(しみじみと)。

——生涯学習とは、ずばり何なのでしょう。



西村さん 生涯学習の原点は二つです。どこまでも知りたいという欲求と、癒されたいという欲求です。いいかえると発達と受容です。学習とは、自らの感動とか納得の中で自分の枠組みを自ら変えていくことです。山歩きをして感動することも家族が仲良くすること、能動的な活動には生涯学習としての側面があるといえます。

——これからの生涯学習に求められることは何でしょうか。

西村さん 遊び型学習をどんどん取り入れていくこと、学習成果の社会還元、パソコン通信の活用などの双方向メディアの活用です。

——さて、家庭でお子さんには、どのような教育をされていますか。

西村さん 過保護なんですね。子どもには、めちゃくちゃにべたべたしたい方ですね(苦笑い)。

最後に、この事業団が発行している「ステージ・アップ」にアドバイスをひと言。

西村さん バックナンバーを見て、ナマの情報が集積されていると感じました。パソコン通信で一番人気があるのは「おしやべりサロン」です。それと同じ魅力があります。バックナンバーの総索引や分野別記事の索引を作ってはどうかでしょうか。市民にとって、いつでも魅力のある情報源になると思います。

——ざん新な生涯学習論を楽しみませんか、ありがとうございます。

自己表現力を喪失した管理職 パワーある地域活動者の発言

題字は高橋清・市長
構成／野々川千恵子
文責／田中 閑

はりきってます グループ紹介

仲間と楽しむ 学ぶ 活動する 住むを学ぶ。



実態を足で調べ 気軽に聞き取り

この日は蒸し暑かったが、会員らは「子公園や新「子橋」付近の多摩川河川敷を三時間かけて歩き調査した。社会教育主事資格認定の実習で参加した大正大学の学生も会員の熱心さに脱帽していた。

「子公園では、「調査表」に公園全体の見取り図や周囲の状況を書き込み、街灯や砂場、すべり台、トイレの有無などをチェック。また、遊んでいた子ども達に「週に何回くらい来るの。不便なことは……」と聞き取り調査。

ある母親が「民家の水道しかなく、借りるのに気がひけます。犬猫のふんがあり、子どもがつかんでしまう」と訴える。「公共水道がなぜないのか調べてみます。動物のふんは公園事務所に連絡します」が、ご近所の協力が必要ですね」とソフトに対応。

多摩川河川敷でも同様な調査をしたが、「ウィークデーの昼間は利用者が増やす方法はないか」などの感想も書き込む。「前には川、後ろはお花畑。いわね」と女性会員。

人工のせせらぎで、水遊びをしている小学生と打ち解けて会話を交わし調査表に記入。水と緑と土

のなかで、子どもの笑顔に出会い、会員は疲れも暑さも忘れる。しかし、近くには第3京浜や国道246などがあり、排ガスをまき散らすトラックの列で渋滞。会員が眉をしかめる。

同会は「高津区にあるこうみどりのマップ」も作成。また、立ち枯れた樹木を見付け、酸性雨調査に乗り出すなど活動の枠をはずす自由で活動している。

同会発足は平成二年七月。高津区PTA協議会が、活動の一環として遊び場の調査を行い、子ども達のボール遊びが休日のスパーの駐車場で、東高津小学区内に公園が無いことが分かり、「もつと詳しく調べてみよう」との声が挙がり同会がスタートした。

塩野璋子さん(48)は「PTAの仲間と、いつまでも仲良くできて楽しい。長続きするようマイペースで頑張ります」と笑顔。

岩田代表は「今後は、調査結果を活用して、よい自然環境へ寄与したい」と話す。

同代表宅は、多摩区壘一の六の一。☎(822)6198。

文 小誌・山本綾子
カメラ 小誌・熊野史子

子どもによい遊環境を

高津区あそび場調査団

遊び場が子どもにとつて、ふさわしい環境にあるかをテーマに「高津区あそび場調査団」(岩田芳美代表(44)ら十五人)は、毎月第二火曜日の午後、足を使って高津区内の公園や河川敷などの設備や遊具、周囲の状況、利用実態について調査している。

はりきってます グループ紹介

軽快なリズムを楽しむ

タップダンススゆうき

床を踏み鳴らし、弾むように踊るタップダンスは、見ているだけで心がうきうきする。「タップダンスゆうき」の角川えり子代表(37)ら十二人は、「子供のころから訓練しないとムリ」と思われがちなタップダンスを毎週月曜の午前、小田急線向ヶ丘遊園駅前のスタジオに集まり、踊る楽しさを満喫している。

この日は、五日後に迫った初めての大会、銀座博品館での「タップダンスフェスティバル」に備える仕上げのけいこ。

本番では、いま人気のミュージカルから「アイガッタリズム」と「ニューヨークニューヨーク」。手製のシルクハットを持ち、ラインダンスふうにはタップを踏み、コーラスが入るとあつて、歌の練習に熱がこもる。スタジオは一気に華やき、中年女性のメンバーの表情は輝きを増す。心はまぶしいライトの中に飛んでいるのが。

麻生市民館成人学校で、平成一年に始めたタップダンスに魅せられ会を結成しまだ四年。タップを踏んで歌えるグループにまで成長

気分は歌って踊れる ミュージカルスター



した。

スタジオ入り前に、レオタードに着替え、タップシューズを履き、鏡の前に立つと心地よい緊張がみなぎる。鏡は正直に体の線を写し出す。日常生活でも食事や姿勢に気をつけているという。

練習開始まで、会員は思い思いにステップの復習やポーズのチェックを入念にする。全員で基本ス

テップを始めると、規則正しくリズムカルな音が響く。やがて、額に汗が光りTシャツの背中がぬれる。休憩中も、流れる汗を拭きながら鏡に向かいステップを踏み。

指導の昭和音楽芸術学院講師、結城敬二さん(62)が「レヴューですから、楽しくやりましょう」と会員の気持ちを和らげる。歌って踊るハードなメニューを二時間続けた。

朝野美恵子さん(38)は「簡単と思つて始めたのに、思うようにはいきません。主婦とは違う世界なので最高の気分転換」と話す。

二年前に参加した山口紀子さん(43)は「リズムが三連符だったり、シンコペーションだったり、難しい。でも、自分が楽器になつたようで楽しい」とうれしそう。

角川代表は「夢は、いつでもタップシューズを履けるスタジオを持つこと。「階は老人ホームなの」と明るく笑つた。

同代表宅は、麻生区下麻生九一の一の三八の五〇四。☎(9989)1080。

文／小誌・熊野史子
カメラ／小誌・山本綾子

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生き生きと。

講座・講演

9) 2032の神奈川科学技術アカデミー交流普及科会場は京急生麦駅下車。

「専修大学公開講座◆専修大生田校舎」9月17日、11月19日の土曜13時半から「旅」の思想をテーマに源哲磨・同大教授らが講義。

後期◆プラザ田島「フレッシュなファミリアライフを送るために」国際家族年にあたってを主題に①9月30日、10月28日の金曜と11月12日(土)講師は小野辺三智子・教育カウンセラー②来年2月3、10日の金曜と3月3、24日の金曜。

3月30日の木曜18時半から講師は川口智彦・日大韓国語講師。受講料2万4千円、テキスト代別。定員20人②10月20日、来年3月23日の木曜18時20分。講師は児玉悦子・桜美林大学講師ら。受講料1万8千円、テキスト代は別。定員30人。

「労働問題専門講座◆川崎合同庁舎」9月12日、10月3日の毎週月曜▽9月8、22日、10月13日の木曜▽9月14日、10月5日の水曜▽10月14日(金)の18時10分。日本経済の今後の動向や労働基準法について花原二郎・法政大教授らが講義。受講料2060円。定員先着50人。申し込みは受講料を添え☎(233)7351内線284の県川崎労働センター。

「ビジネスマンのための知的所有権講座◆市教育文化会館」10月19日(水)▽11月11、18日の金曜▽29日、12月6日の火曜、いずれも13時半から。特許権や不正競争防止法、国際特許紛争の実務上の知識を。受講料4120円。定員150人(抽選)。申し込みは9月30日(金)までに往復はがきに住所、氏名(フリガナ)年齢、職業、電話番号を記し〒210 川崎区富士見2-1の4、県立川崎図書館。問い合わせは☎(233)4537の同図書館・調査課の松崎さん。

「①アンサンブルで歌おう②こどもコーラス教室パレット③VOICEトレニング講座④パステル画入門◆県立高津青少年会館」①9月2日、12月16日(9月23日、11月4日を除く)の金曜19時から。定員15人②9月3、17日、10月1日、29日の土曜15時▽11月6日(日)10時。対象は保育園、幼稚園年長、小学生で定員15人③9月7日、12月21日の水曜19時から。対象は青年で定員15人④9月22日、10月20日の木曜18時半から。定員10人。申し込みは☎(844)2101の同館。

講師は矢野寿男・教育評論家ら。時間は①②とも10時から。対象は市内在住在勤の女性で定員30人。保険代500円。保育あり(自己負担)。申し込みは9月16日(金)9時から☎(333)9120のプラザ田島。

「洗足学園創立70周年記念特別講演会」国際感覚養成講座◆洗足学園短期大学10月6日(木)、東西二刀流コミュニケーション▽20日(木)、海外に携行するカルチャー・バッグの中間▽27日(木)、異文化間コミュニケーション▽11月4日(金)、あなたの海外適応度は?。18時から同大教授らが講演。無料。定員30人。申し込みは9月20日(火)までに往復はがきに住所、氏名、電話番号、希望日、

探していた講座がある

学習・文化情報

「科学技術セミナー」文明開化と神奈川と日本近代化への序曲◆キリンビール横浜工場レセプションホール10月1日(土)13時から、文明開化と市民生活をテーマに橋本直樹・キリンビール常務取締役横浜工場長らが講演。参加費は一般3千円、学生千円。終了後に交流会(2千円)。定員80人。申し込みは☎(81

「①ハンゲル講座②スペイン語講座◆市国際交流センター」①10月27日、来年

「田島女性学級①前期②

「共働きと税・年金と働く女性のためのしくみを考える◆市総合自治会館」9月22日(木)18時15分。講師は塩田咲子・高崎経済大教授。無料。定員先着40人。申し込みは☎(722)0171の県川崎北労働センター。

「洗足学園創立70周年記念特別講演会」国際感覚養成講座◆洗足学園短期大学10月6日(木)、東西二刀流コミュニケーション▽20日(木)、海外に携行するカルチャー・バッグの中間▽27日(木)、異文化間コミュニケーション▽11月4日(金)、あなたの海外適応度は?。18時から同大教授らが講演。無料。定員30人。申し込みは9月20日(火)までに往復はがきに住所、氏名、電話番号、希望日、

学習・文化情報

参加したい催しがある

講座名を記し〒213 高津区久本2の3の1、同短大事務局「国際感覚養成講座」係。会場はJR南武線武蔵溝ノ口駅下車。問い合わせは☎(877) 3211の同講座担当。

〔聖マリアンナ医科大東横病院市民健康セミナー〕
◆中小企業婦人会館 10月1日(土) 18時から。糖尿病の予防や食事療法について山田正道・内科部長が講演。無料。定員140人。問い合わせは☎(722) 2121内線522の同病院庶務課。

〔和光大学ばいでいあ開設記念〕世界都市物語 party ◆和光大学ばいでいあ 10月14日～11月18日の毎週金曜19時から、全6回。オリュンピアとミレトス▽コンスタンティノポリスからイスタンブールへ、と題し前田耕作、松枝枝の両同大教授が講義。聴講料は通し3千円。定員先着50人。申し込みは☎(988) 1433の同大広報係。会場は小田急線鶴川駅下車。

催し



〔体操フェスティバルかわさき〕市体育館 11月26日(土) 10時開会。「健康や楽しみ」をテーマに各体操サークルの発表と交流。申し込みは9月1日(木) 30日(金)に☎(522) 5951の実行委小林さん。

〔麻生区文化協会10周年記念〕郷土を描く展 公募 応募作品は10号以内の絵画で描画材料は自由。応募資格は市内在住の成人。応募者は10月30日(日) 13時～16時に麻生市民館へ搬入。審査員は麻生区美術家協会員。展示は11月3日(木) 9日(水) 麻生市民館。問い合わせは火曜か金曜10時～15時☎(951) 1300の市民館内麻生区文化協会・井上さん。

〔工房 赤いふうせん10周年記念〕新百合21ホール 9月17日(土) 13時半開演。「今、なぜ地域作業所か!?!」と題し(社)日本てんかん協会の松友了さんが講演。ファッションショーや合唱、

ハミング・バードのコンサート。無料。問い合わせは☎(935) 2678の赤いふうせん。

〔①わくわく実験教室②やさしい先端技術講座〕東芝科学館 ①9月10日(土)「発電のしくみ」の実験と解説。対象は小学生以上。②9月9日(金)「高エネルギー12次電池」の実演。時間は10時からと13時から。無料。定員は各先着250人。申し込みは☎(549) 2200の実験教室か講座担当。

〔市制70周年記念市民企画〕映画「あーす」上映 ◆幸文化センター 9月10日(土) 14時から。少年とごみ収集作業員との出会いやごみ収集を手伝う少年と家族の葛藤を描いた邦画。無料。幸ごみを考える会主催。問い合わせは☎(541) 2005の稲葉さん。

〔多摩フリーマーケット & 名曲コンサート〕郷愁のうた ◆中野島中央公園他 9月18日(日) 10時～13時、公園でフリーマーケット。出店料は500円。雨の時は多

資格試験準備セミナー

受講生募集

社会保険労務士

期間 — 平成6年11月5日～平成7年6月24日
毎週土曜 午後1時30分～4時30分
(全28回・82時間)

受講料 — 50,000円 (他に教材費 31,000円)

定員 — 50人 (先着順)

会場 — 新百合21ビル内当事業団研修室 (小田急線新百合ヶ丘駅下車)

受付 — 9月20日(火) 9時30分から ☎952-5000で電話受け

主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団

学習・文化情報

魅力的なステージがある

摩川あゆ工房。申し込みは ☎(945) 3582の高田さん。▽14〜15時半、多摩川あゆ工房でコンサート。シューベルトの「菩提樹」「ます」をテノール・山崎裕視、メゾソプラノ・内藤明美が演奏。ピアノ伴奏は 淵上千里。入場料500円。申し込みは ☎(945) 0661の清水さん。多摩リサイクルネットワーク主催。「アニメ」金色のクジラ」

上映会◆中小企業婦人会館」9月24日(土) 14〜16時。骨髄移植で命を救った家族の愛と感動の物語。原作者の岸川悦子さんのお話も。無料。神奈川骨髄移植を考える会主催。問い合わせは ☎(945) 1396の高橋さん。

「映画会「デイス・イズマイライフ」◆麻生文化センター」10月4日(火) 10時半▽14時▽18時半に上映。離婚した母と娘2人がニューヨークでひたむきに生き、コメディアンヌの夢を実現。働く母と娘たちの人生を描いた92年アメリカ作品。前売り千円、当日券千200円。

☎(954) 7147のアイトサークル麻生主催。「くろかわ子ども自然発見クラブ◆黒川青少年野外活動センター」9月24日(土)〜12月4日(日)に、1泊2日でゲームや野外料理、ハイキングを。対象は小学3〜6年生。費用6千500円。定員20人。申し込みは9月19日(月)までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記し〒215 麻生区黒川313の9の同センター、☎(986) 2511。

ステージ

「まちの音楽会」モーツァルトの夕べ◆エポックなかはら」9月14日(水) 19時開演。曲目はフルート四重奏曲二長調K・V・285▽イ長調K・V・298、クラリネット五重奏曲イ長調K・V・581他。出演はクラリネット・山本正治、ヴァイオリン・奥田雅代、同・上田京子、ヴィオラ・馬淵昌子、チェロ・茂木新緑、フルート・新谷要一。

入場料は自由席3千円▽前売り2千800円▽学生2千円。タウンライブ主催。会場はJR南武線武蔵中原駅下車。問い合わせは ☎(866) 4506の水口さん。

「川崎能楽堂の定期能◆川崎能楽堂」10月1日(土) 第一部は13時半からで、友枝昭世出演の能「羽衣」、三宅右近出演の狂言「佐渡狐」▽第二部は16時からで、香川靖嗣出演の能「花月」、三宅右近出演の狂言「成上り」入場料3千円。前売りは9月1日(木) 9時から ☎(222) 7995の能楽堂。JR川崎駅東口下車。問い合わせは ☎(222) 8821の市文化財団。

「ウィーンわが夢の街◆糞ホール」9月11日(日) 14時開演。出演はソプラノ・三井桃子、テノール・黒田晋也。ピアノ伴奏・菅原万貴。曲目はシューベルトの「野バラ」「ます」オペレッタの曲「ボッカチオ」「こもり」ほか。入場料は全自由席3千円。会場はJR南武線武蔵溝ノ口駅下車 ☎(812) 6090。

スポーツ

「専修大学三曲研究会定期演奏会◆麻生文化センター」10月7日(金) 17時半開演。箏、三味線、尺八をサークル員69人が演奏。入場無料。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車。問い合わせは ☎(935) 3619の小林さん。

①シエイプアップトレーニング ②健康ヨガ◆市体育館」①9月20〜11月29日の火曜。②9月24〜11月26日の土曜10時から。対象は15歳以上で定員各40人。受講料4千円。申し込みは9月13日(火)の①10時②18時半に受講料を添え直接来館。問い合わせは ☎(200) 3255の同館。

「親子体操スポーツ教室◆市体育館」9月20日〜11月29日の火曜9時半からと10時45分から。対象は3歳児と保護者で定員60組。参加費は1組3千円。申し込みは9月13日(火) 10時に直接来館。問い合わせは ☎(200) 3255の同館。

初めてふれるパソコン II 受講生募集

- 日 時 …… 10月12日(水)〜14日(金)の午前10時〜午後4時
- 場 所 …… 教育文化会館学習室(JR川崎駅東口下車、徒歩15分。バスあり)
- 申し込み方法 …… 9月20日(火)〜30日(金)に ☎044(233)6250へ
- 定 員 …… 30人(定員を超えた場合は抽選)
- 受 講 料 …… 7000円。他に教材費1500円
- 使用機種 …… NEC PC9801DX-U
- 問い合わせ先 …… ☎044(233)6250の川崎市生涯学習振興事業団川崎分室

学習・文化情報

みたい絵がある

「社交ダンス入門」◆県立高津青少年会館」9月28日～10月26日の水曜18時半から。定員は青年20人。申し込みは☎(844)2101の同館。

「太極拳初心者講習会」◆富士通ゼネラル体育館」9月22日～12月1日の木曜13時半から。会費4千円、保険料千三百円。無極天生健身会主催。申し込みは☎(822)6944の瀬野さん。

「若返り体操」◆幸スポーツセンター」9月30日～11月18日の金曜13時半から。リズム体操やストレッチ。対象は60歳以上。使用料960円。定員40人。申し込みは9月16日(金)13時25分に同センターへ直接。問い合わせは☎(555)3011の同センター。

「スポーツ教室 ヘルシヨガ」◆幸スポーツセンター」9月30日～12月2日の金曜10時から。定員40人。対象は15歳以上で定員20人。受講料は4千円。申し込みは9月16日(金)9時55分に同センターへ直接。問い

合わせは☎(555)3011の同センター。

「武道教室①空手道②剣道③少林寺拳法④なぎなた⑤柔道⑥合気道」◆石川記念武道館」①9月10日～12月17日の土曜18時15分から②9月22日～12月6日の火、木曜16時半から③9月22日～12月1日の木曜18時から④9月24日～11月26日の土曜15時から⑤10月4日～11月10日の火、木曜18時から⑥は10月8日～12月10日の土曜16時半から。対象は小学生以上。無料(入館料必要)申し込みは①9月4日(日)②⑥9月18日(日)の10時に直接。問い合わせは☎(544)0493の同館。

「トレーニング講習会」◆幸スポーツセンター」10月1日～来年3月4日(1月を除く)第一土曜16時から。講師は永田学さん。対象は中学生以上で各回先着20人。使用料は学生60円、大人200円。申し込みは☎(555)3011の同所。

①レディス・シエイプアップ②スポーツコーナー

利用講習会◆県立川崎青少年会館」①9月7日(水)18時半から。16歳以上の女性②9月3日(土)18時半から。16歳以上。定員は各20人。無料(保険料千三百円)。申し込みは☎(222)5281の同館。

①母と子のスポーツ教室②ジュニアバスケット◆県立川崎青少年会館ほか」①9月22日～12月22日(11月3、24日を除く)木曜15時半から。小学1年と母親で定員20組②9月21日～12月21日(11月23日を除く)水曜16時から。会場は宮前小体育館。対象は小学3、4年生の女子で定員若干名。

①②とも無料(保険料①1組800円②400円)。申し込みは9月16日(金)までに☎(222)5281の同館。

ギャラリー

「川崎市市民ミュージアム」9月15日(木)～10月30日(日)「ガロ30(サイテイ)」。64年の創刊から傑作を生み出し、白土三平の

「カムイ伝」、水木しげる、つげ義春、林静一、内田春菊など30年間のガロの足跡を。入館料は一般300円、小中高大生100円。月曜と祝日の翌日休館。同所は☎(754)4500。

「中村正義の美術館」9月3日(土)～10月2日(日)「三上誠と正義」展。入館料は一般500円、学生300円、小中生200円。月曜休館(祝祭日は開館)。開館記念日の9月23日(金)は無料。当日13時、15時に「スライドでつづる正義の作品とその生涯」上映。同館は☎(953)4936。

「ギャラリー幸」9月9日(金)～14日(水)「櫻展」▽9月16日(金)～21日(水)「谷村秀雄細字展」米粒、きび粒、ごま粒に書く般若心経や民謡などの作品。木曜休廊。同所は☎(555)8181。

「画廊ランプ屋」9月7日(水)～12日(月)「佐藤武展」『月』をテーマに幻想的なアクリル画・銅版画展▽9月21日(水)～26日(月)「上田真知子作品展」

古代布を裂織にし現代風にアレンジした作品▽9月29日(木)～10月3日(月)「手の会展」伝統工芸から新工芸まで8人の作家の作品。市松人形、陶芸、七宝、鍛金、メタルクラフトなど。同所は☎(944)4416 稲田堤駅下車。

「会館とどろき」9月5日(月)～17日(土)「遠藤英夫写真展」▽9月20日(火)～28日(水)写真展「教師の見た世界」。川崎市海外教育経験教員の会主催。同会館は☎(733)3333。

「ギャラリー華沙里」9月1日(木)～20日(火)「私のかわさき展」。市制70周年を記念し50人が出展▽9月22日(木)～10月4日(火)油彩、版画の常設展。同所は☎(954)2333 3 新百合ヶ丘駅下車。

この欄は市民館などの公共施設や市民、民間施設などのご協力により作っています。掲載料は無料ですが、紙面の都合で割愛する場合があります。編集チーム

読者の声

〈夏月号〉「いまを話す」の「ごみ問題」(ゲスト・飯田和子さん)を読んで

真剣さに強い驚き

麻生区王禅寺、浪直美さん

身近な人の中に、ごみ問題を真剣に考えている人がいることに強い驚きを覚え、「もつと私も関心を持たねば」との気持ちになりました。

もつと何かしなくては…

同区上麻生、小林淳子さん

私は冊会のリサイクルや分別収集に参加・協力し、「ごみ問題をやっていくつもり」でしたが、「そんな程度の問題ではない。もつと何かしなくては」という気持ちにさせられた主婦にとって印象的な記事でした。

最大の関心事になった

同区高石、住友元子さん

「日常、ムダをしているな。生活態度から改めなくては」との気持ちにさせられ、記事を読んで以来、いまの私には「ごみ問題・環境問題が最大の関心事」になっています。

定年後、地域で役立つ人間に

多摩区菅稲堤、会社員

横川宏さん(54)

55歳の定年を間近にして「老後を豊かに過ごす生涯学習を探さなくては」と迷っています。これまで、関心も付き合いもほとんどなかった

地域で「なにか役立つこと」と思案の毎日です。このことが出来るようになれば、一人の人間として心の自立が目指せると思っています。

「自立とは」を回し読み

麻生区下麻生、寺沢友美さん

5月号の「高齢者の自立とは」は、とても読み応えがありました。私たち姉妹には、独り暮らしの81歳になる田がいます。豊かな年金と健康に恵まれ社会的で気丈な田でしたが、最近「無理なのかしら」と感じる事が多く、二人三様に老後を話し

合つことしきりです。田と私たちでおすしを食べながら、5月号を回し読みした日は「田の日」でした。

生きがいある老後に向け活動

宮前区平、三味線・苗の会

神崎早苗さん

5月号の会員募集欄に、苗の会が掲げ、生きがいのある老後にしたいと思えます。御誌は、しっかりと内容で読み応えがあります。

的確なグループ紹介の記事

中原区市ノ坪、リコーダーサークル・カンタービレ、早田三枝子さん

私たちのサークルが6月号「グループ紹介」に掲げ、とても良く表現され、うれしいやら恥ずかしいやらという感じです。肥田先生は「音楽を知る人でないと、こんなに的確で、すがすがしい文章は難しい」と目を細めていました。

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒210 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル
電話(〇四四)九五二五〇〇 FAX(〇四四)九五二一三三〇

編集人 田中 園

同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階
電話(〇四四)一三三三―六二五〇

編集後記

この夏は真夏日、熱帯夜の連続で、今号の「はりきつてますグループ紹介」の「高津区あそび場調査団」を取材した日も蒸し暑く、小誌の熊野、山本は、「暑かった」を連発しながら戻ってきました▼しかし、メンバーは案外そうに実態調査に励んでいたそうです▼このような市民の取り組みが、21世紀の「川崎新時代」を開花させるのでしよう▼また「いまを話す」のゲスト、西村美東さんのインタビュー当日の服装はアロハシャツ▼わが国では、暑中でも男はスーツにネクタイ姿が常識ですが、その非常識に挑戦▼さて、夏月号は大きな反響を呼びました▼高橋市長と女性芸術家による座談会は高い関心を集め、麻生市民館の「地域セミナー」企画委員会で「オペラハウス建設の具体性はあるのか」などの意見が数多く出されました▼川崎「ごみ」を考える市民連代表の飯田和子さんの記事も、学習グループの教材に合ったので▼小誌は今後も「提案型論議」のタタキ台になる企画に心掛けます▼なお、座談会出席者の白鳥あかねさん共著の「スクリーン・放送 女たちの映画史」(日本テレビ放送網刊、2千円)が発売されました。

好評前売り中!

いまよみがえる思い出の名場面……
フランシス・レイ
グラランドオーケストラ

11月2日(水)
午後6時30分開演

川崎市教育文化会館ホール

曲、目 — ある愛の詩・白い恋人たち・男と女 ほか

入場料 — S 4,000円 A 3,000円 B 2,000円

発売所 — (財)川崎市生涯学習振興事業団
問い合わせ

☎(952)5000

同事業団分室 ☎(233)6250

その他の — 川崎市教育文化会館・各市民館

発売所 — 川崎音協・北野書店・チケットぴあ・チケットセゾン

主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団 川崎市教育委員会

11月27日(日) 午後3時開演

エポックなかはらホール

(JR南武線武蔵中原駅下車)

出演 — 高橋竹山・竹与・竹童

曲、目 — 三味線よされ・津軽あいや節・曲弾き ほか

入場料 — S 3,000円 A 2,000円

発売所 — (財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎(952)5000
問い合わせ — 同事業団分室 ☎(233)6250

その他の — 川崎市教育文化会館・各市民館・川崎音協

発売所 — 北野書店・チケットぴあ・チケットセゾン

主催 川崎市生涯学習振興事業団 川崎市教育委員会

津軽三味線
高橋竹山演奏会

9月2日(日)10時発売



かわしん マスコット
タットちゃん

暮らしの中で、ビジネスで
いつもお役に立ちたい。
かわしんは皆様の毎日に
大きな信頼でお応えします。



大好きです 私たちの街

川崎信用金庫



元気倶楽部

◆お湯も使えて便利です
株式会社 タイキ ジャパン

価格 230,000円
(消費税、工事費別)

水を選ぶ人の 整水器はこれ!

●このアルカリイオン整水器は優れた性能で信頼を集めています。

- ☆健康にいい
アルカリイオン水
- ☆美容にいい
アストリンゼン水

- ◇自動洗浄機能
- ◇電解レベルスイッチ
- ◇カートリッジ交換
ウォーニング機能

ライフステージを豊かにする整水器をお手元にどうぞ



minesoft ミネソフト

AKAI 赤井電気株式会社

価格 198,000円
(消費税、工事費別)

いまなら2週間
無料貸し出し中

お気軽に無料カタログをご請求ください
☎ 044-954-4154 株式会社ヒューマンテックコーポレーション
商品のご注文も電話で 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306